

## 川崎市への東京水道災害救援隊（TWR）派遣活動訓練を実施 ～日水協南関東ブロック合同防災訓練～

東京水道災害救援隊（東京ウォーターレスキュー）の派遣活動訓練として、公益社団法人日本水道協会関東地方支部（南関東ブロック）合同防災訓練に参加しました。この訓練は、平成28年度より関東地方支部を南北2ブロックに分けて実施しており、今年で3回目となります。

訓練は、川崎市内で震度6強の地震が発生し、川崎市内が広域断水となったことから、川崎市上下水道局が関東地方支部長へ応急給水の救援を要請した想定で行い、要請を受けた各事業体が、参集場所である川崎市上下水道局長沢浄水場へ給水車等で救援に向かいました。当局からは、東京ウォーターレスキュー登録者（応急給水分野）も参加し、また、関東地方支部内水道事業体間の連携強化を図ることができ、大変有意義な訓練となりました。

- 1 実施日 平成31年2月5日（火）
- 2 会場 川崎市上下水道局長沢浄水場
- 3 訓練参加事業体（12事業体41名、給水車11台、視察者53名）
  - (1) 東京都支部（東京都水道局、武蔵野市水道部）
  - (2) 神奈川県支部（横浜市水道局、川崎市上下水道局、神奈川県企業庁企業局、横須賀市上下水道局、小田原市水道局）
  - (3) 千葉県支部（千葉県水道局、柏市水道部、佐倉市上下水道部）
  - (4) 山梨県支部（甲府市上下水道局、南アルプス市企業局）
- 4 当局の参加体制
  - (1) 人員 計8名  
先遣調整隊 総務部1名、給水部（水道緊急隊）2名  
応急給水隊 総務部1名、サービス推進部2名、給水部（水道緊急隊）2名
  - (2) 水道緊急隊車両 計2台  
緊急オフロード車、給水車
- 5 訓練内容
  - (1) 救援隊進行訓練  
・訓練車両にて当局和泉庁舎から参集場所（川崎市上下水道局長沢浄水場）まで進行
  - (2) 救援隊受入訓練  
・川崎市上下水道局長沢浄水場内の注水場所にて注水手順等を確認
  - (3) 救援隊活動審議訓練  
・関東地方支部応急給水隊全体会議にて、割り振られた地域の応急給水場所への差配をブラインドにて実施し、東京都支部の応急給水場所を決定
  - (4) 応急給水場所への給水車進行訓練  
・活動審議訓練にて決定した応急給水場所（川崎市内クリニック）へ給水車にて進行



〔給水車への充水訓練の様子〕



〔活動審議訓練の様子〕



〔応急給水場所への出動の様子〕